

# 令和6年度 所沢ニュータウン自治会 まちづくり感謝の集い



所沢ニュータウン自治会報 (一般住宅) 第201号  
令和6年10月4日 発行責任者 池原憲二  
所沢市中新井4-38-4 編集責任者 中村立美

9月8日(日)、並木まちづくりセンター多目的ホールで、ニュータウン自治会主催の「まちづくり感謝の集い」が開催されました。感謝の集いは、「ふれあい会」「悠遊親父の会」「公園美化推進会」「民生委員」「自主防災会」「納涼祭実行委員会」など、地域のボランティア活動に参加されている方、および自治会班長・副班長の皆さんが対象です。初めに、池原会長か



「ミルフィーユ」の演奏



「中新井小町」の演奏



「西野アンサンブル」の演奏



池原会長の挨拶

ら、まちづくりに活動されている方への感謝が述べられ、お互いの交流を深めていきたいと思いますとの代表挨拶があり、次に、市議員議員石原たかし氏から挨拶と地域活動へのねぎらいの言葉を頂きました。続いて、自治会機関紙『いぶき』の発行に平成15年から携わり、献身的な指導・支援をして下さっている野網陽一郎氏の功績を称え、感謝状が贈られました。その後音楽を鑑賞して、会食を楽しみました。先ず「ふれあい会」を

中心に地域ボランティア活動されている方々で結成された「ミルフィーユ」によるギター演奏がありました。次は、「中新井小町」のピアノ、マンドリン、ギター、パーカッションによる軽音楽演奏、お座敷小唄の替え歌、「ボケない小唄」では、納涼祭の分踊りでおなじみの、「すみれ会」の方3名の踊りも加わりました。池原会長は「高校三年生」を熱唱しました。また、「上を向いて歩こう」は手話の指導を受けて、手の動きを交えて歌いました。「西野アンサンブル」は中新井の花のお店「ひまわり」の西野さんご夫妻とピアノニストの阿蘇さんの3名構成です。軽いトークを交えながら、奥様のマリンバ、ご主人のドラム、阿蘇さんのピアノで、快活な軽音楽と美しい響きのクラシック音楽を奏でて下さいました。また、西野さんのご子息お二人が飛び入り参加、ドラムとピアノで素晴らしいジャズを披露し、拍手喝采を浴びました。



AED実技講習とAED設置場所の地図 補足:中央小門脇にも設置有

## 「普通救命講習会」実施

6月9日(日)午前9時から約3時間、並木まちづくりセンター多目的ホールにて、受講者18名が集まり「普通救命講習会」が実施されました。講習会の前半は、DVDの動画で応急手当や救命処置の重要性を学びました。後半は所沢消防署富岡分署の伊澤氏、杉浦氏、清原氏、指導のもと、3つのグループに分かれて、救命現場に遭遇した状況を想定し、心肺蘇生と実際にAEDを使用した一次救命処置について実技講習を受講しました。そして、出血時の直接圧迫止血法、気道異物除去法などの救命処置を学び、講習会は終了しました。講習会ではまた、救命が必要な人を発見し119番通報をしてから、

救急車が到着するまでに平均9分程度掛かる事を学びました。そして、消防隊員の方々からの「救急隊員が到着するまでの間、勇気を出して周囲の人に協力を仰ぎ、すぐに行動に移すことが人命救助に繋がる」との言葉が印象的でした。冷静に判断できるようにするためには、「普通救命講習会」で学んだ知識が重要になってくるので、今後も繰り返し受講したいと改めて実感しました。ところで、皆さんはニュータウンのどこにAEDが設置されているかご存知ですか?スマホやパソコンで「日本全国AEDマップ」と入力して検索すると、画面の地図上にハートマークで表示されます。咄嗟の場合に備えて、一度ご覧になっておくとう安心です。

## 公園美化推進活動への「協力」のお願い

最後に、増田副会長から各団体の活動報告があり、閉会しました。今回は、昨年に続く2回目の開催でしたが、ニュータウン自治会の行事としてすつかり定着しているように感じました。これからも皆さんの地域活動はますます活発になり、更に絆が深まっていくことでしょう。写真を自治会のホームページに掲載してあります。

## 並木地区合同防災訓練 天候不順により中止

8月31日(土)に予定されていた防災訓練は台風10号による天候不良のため中止となり、地震だけでなく、悪天候への備えも重要なことに気付かされました。ニュータウン自治会では、訓練当日に防災訓練と併せて、関連資料「令和6年度並木地区防災訓練」、「在宅避難の注意事項(安全なガス・電気の再開方法)」、「我が家が焼けた!どうすればいい?」の3点が説明される予定でした。これらの資料は、翌9月1日(日)の定例委員会で出席者に配布され、増田副会長から詳しい説明がありました。あつてはならない、ドキッと内容ですが、備えあれば憂いなし。既に配布済みのニュータウン自治会防災マニュアル(2019年版)と併せて、一読の価値があります。

## 富士見公園 朝のラジオ体操

富士見公園で毎朝ラジオ体操をしていらっしゃる方々に混じって、夏休みには小学生が飛び入り参加していました。メンバーの方が、ボランティアで判子を用意して下さい、体操後に参加した子供達が、各々のスタンプカードに判子を嬉しそうに押し付けていました。一人で行っているお子さんも見られますが、地域の人に見守られ、爽やかな朝の始まりが出来るとても有り難く幸せな事だと感じました。さらに今年も、ラジオ体操のカードが小学校から配布されなかったからと、カードのないお子さんのために、御自宅のパソコンでカードを印刷して下さいました。大人も子供もみんな揃っての体操です



上のスタンプカードははんこを押す子供達



に良いのだがと語って下さいました。中新井公園では、過去には放置された、空き缶やペットボトル、犬糞が目立つたことがあつたそうです。最近では、気候変動で暑くなつて雨が多いせいか、雑草がはびこるのが早くなつて大変だそうです。津久井公園ではまだ9月というのにたくさんの落ち葉をかき集めていらつしやいました。冬に向かうこれからの季節、沢



## もったいない市

春季もつたいない市が、6月30日(日)に、並木まちづくりセンターで開催されました。もったいない市とは、環境推進員の協力を得て年に2回開催するリユース促進イベントです。また使える衣類・食器(陶器類・ガラス食器)をお持ち頂き、その場で展示します。展示品で気に入ったものはお持ち帰りできます。朝9時より持ち込まれた品物は仕分けした後、衣類は子供用、女性用、男性用、コート類、和服、季節毎に分かりやすく整理と並べられ、食器類も見やすく並べられていました。衣類は5点まで、食器は制限なく皆さんお気に入りの物を見つけては、笑顔で持ち帰られる姿が印象的でした。ガレ風のお洒落なランプを手にした女性は「とても気に入りました」と話され、見せて下さいました。ランドセルの出品もあり、まだ幼い



弟くんの為に、お兄ちゃんが背中にしよって持ち帰っていました(写真左上)。弟君も嬉しそうにニコニコ笑顔でした。家庭で不要になった物が、新たに必要とされる人の手へ渡って新しい役目を果たす事で、手にした人はもちろんのこと、物も喜んでくれる温かい気持ちにさせられました。ぜひ、皆さんも参加下さい。朝9時の持ち込み受付開始から、来場者が絶えず大変盛況な様子で、過去には、バーバリーのコートに希望者が多数集まり、じやんけんで決めたこともあつたそうです。お気に入りの品物に出会えるかもしれません。食品も受け付けており、市内福祉施設やご家庭などへ提供します。常温保存・未開封・賞味期限1か月以上の食品(レトルト食品・お菓子類・缶詰・インスタント麺・米・ジュース・コーヒ等)です。もったいない市は、春と秋に開催されています。詳しくは、委員会ニュース、あるいは所沢市のホームページをご参照下さい。

# ポッチャを楽しむ会

6月16日(日)ポッチャを楽しむ会が並木まちづくりセンター多目的ホールにて開催されました。ポッチャとは、元々イタリア語で



狙い定めてエイヤー

「ボール」を意味する単語に由来し、ルールがカーリングに似ていることから「地上のカーリング」、床の上のカーリングとも称されるスポーツで、パラリンピックの正式種目となつています。ルールは、対抗する2チームが赤・青それぞれの6球のボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当たったりして、白ボール(ジャックボール)に近づくけるかを競います。

由紀市議会議員も参加され、熱戦を繰り広げました。点数が開いてもどんでん返しでゲームが白熱していき、各チームともに楽しくプレイしていました。余談ですが、取材中にスポーツ協会並木支部のご厚意により競技に飛び入り参加させていただきました。狙ったところにボールを投げるのは難しく、転がり過ぎたり、思わぬところに止まったりと、見るのと競技するのは大違い、難しさを実感しました。皆さんも一度体験してみてくださいいかがでしょうか。楽しいですよ！

# モルックを楽しむ会

7月7日(日)モルックを楽しむ会が並木まちづくりセンターで開催され、30名余りの参加者が6チームに分かれて対戦しました。モルックは年齢・性別・障がいの有無に関係なく、運動が苦手な人でも、どんな人でも、一人でもグループでも、楽しめます。ユニバーサルスポーツとして、ポッチャや棒サッカー、卓球バレーなどの一つとして扱っています。

その特徴から今回の参加者も年齢・性別は様々で車椅子の方も参加されました。初めて参加された女性は、「ポッチャよりも頭を使うけれど、勝てる」と楽しかった。お話を聞いてみると、点数が入る度に、歓声があがりとても盛り上がりつつありました。初対面の同士でも、ハイタッチしたり励ましあったり、微笑ましく、側で見ているだけでも、愉快な気持ちになりました。



モルック棒と、競技を終えて一同記念撮影

初めての方も、お一人でも係の方が親切丁寧に教えて下さるので、安心してご参加いただけました。北欧の木こりが薪を投げて遊んでいたのが発祥とのこと、ルールも簡単明瞭ではあるのですが、皆さん白熱した試合を繰り広げられ、ホールは熱気に満ち、参加者の笑顔が弾けて、取材させていただいて元気をもらえた気分でした。

## リサイクル活動にご協力ください 藤原商店さんのご紹介



トラック2台を使って効率よく回収して下さっています

今年4月から、ニュータウンのリサイクル品を回収して下さっている、藤原商店さんです。

特に問題はないのですが、以下の点に気を付けてください、とお話されていました。後出しされると回収できないので、時間内に。風の強い日は、段ボールなどの軽くて飛びやすいものは、飛散しないように紐で縛って。時々、ティッシュペーパーやトイレトペーパーが新聞紙の間に挟んであるのですが、リサイクル出来ないので、出さないで。リサイクル活動で得られた収益は、私たちの身近なところで使われています。これからも皆さんのご協力をお願いします。

## 広報部員のニュータウングルメ探訪記

### 街の小さなフレンチ

ニュータウンバス通りのパン屋さんを、ご紹介いたします。出店は令和5年11月、若いご夫婦二人で営むパン屋さんです。朝は夜明け前の2時から仕込みに入り、沢山の香ばしいパンが焼き上がるのは、オープン9時頃。常時、新作が加わり、一番人気のメロンパンを含む菓子パン、お惣菜、パン、食パン等、70種類以上のメニューがあるとの事です。



がお店を切り盛りされています。また、先代は西武ライオンズの選手と交友関係があったことから、選手のサインが入った色紙やボールが幾つも並んでいます。ライオンズファンには見逃せないスポットです。

### 菊寿司

ニュータウン創成以来の老舗です。店主、スタッフとも福島県出身者が多く、福島県人会の主要メンバーとしても活動されています。東日本震災で福島から所沢へ避難された方々の支援をはじめ、市内3箇所の子ども食堂の為に手作りの野菜や福島のお米を贈るなどの支援を続けておられます。イチオシは穴子とのことですが、どのネタも新鮮、茶碗蒸しやデザート付きのお得なサービスランチは火曜日と水曜日のみ。話し上手な大将との会話も楽しみのひとつです。

懐石料理から単品やフルコース迄、多種多様なメニューがあり、秋限定の土瓶蒸しもそろそろ加わるようです。また、宅配、出勤などにも対応できるので、ご家庭でも味わえます。定休日は月曜日、木曜日です。

# 第49回ニュータウン納涼祭

所沢ニュータウン自治会連合協議会主催

8月3日(日)、所沢ニュータウン最大の祭典「納涼祭」が富士見公園で盛大に開催されました。

納涼祭は過去に一度も雨に当たったことが無いそうで、今年も炎天の中「おみこし出発式」が始まりました。所沢神明社宮司による安全祈願、各自自治会代表の玉串奉奠、小野塚市長の挨拶の後、今年は5丁目方面に、子供たちが曳く花車と大人みこしが元氣よく富士見公園から繰り出しました。

熱中症対策には万全の体制が敷かれ、途中2か所の休憩所で水分を補給して、約1時間10分にわたる



人お揃いの法被を着て花車曳き



スーパーボールすくいに熱中



納涼祭は盆踊りで最高潮に

今年も盛況だった納涼祭、暑さを物ともせず、皆さんそれぞれに夏の日の楽しい思い出が作れたことと思います。写真を自治会のホームページに掲載しました。

巡行を無事に終えました。ゲームコーナーではチャレンジゴール、ゴキブリ叩き、輪投げ、スパーボールすくいなどが設けられました。また、モルックや太鼓体験のコーナーもあって、日が傾いて暑さが和らいだ頃、子供たちの歓声があ

ちらこちらから聞こえました。出店コーナーでは焼きそば、焼き団子、綿菓子、かき氷、ポップコーン、飲み物が準備され、どのブースにも長い行列が出来、途絶えることがありませんでした。7時から、いよいよお待ちかねの盆踊りが始まりました。老若男女が一つの大きな輪になって、所沢市民音頭、東京音頭、炭坑節などの定番の曲に、歯切れの良いリズムのダンシングヒーローなどの曲

も加わり、全員が最高潮に達し、踊りを楽しみました。来年は踊りの曲を募集する予定です。是非、リクエストをお寄せください。納涼祭の準備やプログラム進行、後片付けには、主催者はもとより、中央高校の生徒さん17名と先生3名、一般のボランティアの方々による沢山の協力がありました。連日の暑さにも関わらず、ありがたいことでした。

レストラン 明日飛 中新井5丁目北側、富岡中央通り沿いにあるレストラン「明日飛」(あすか)です。のどかな場所にあるので目立ちませんが、昔ながらの洋食屋さんといった感じの店内にはクラシックのBGMが静かに流れ、お客さんが入れ替わり立ち代わりで20席のテーブルはほぼ満席でした。定番の肉料理は、口の中でふんわりと溶けて、手頃な価格帯ですが丁寧に調理されていて、クチコミで沢山の良い評価を受けていることが頷けました。福島県産のお米も美味しかったです。なお、「明日飛」は平成元年にオープン、先代のご主人が命名されたそうです。今は2代目のシェフ

中国新井4丁目の住宅街の中で営業している「Kenzo」は、創業27周年の中国料理とお酒を楽しむ事ができる店舗です。2020年に中新井の御自宅を改装して、アットホームな雰囲気を感じさせる店舗として、美原町の店舗より移転して、改めて営業を始めました。営業時間は17時~22時、定休日は日曜日となつていて、来店される客層は、ファミリー層、会社の同僚や、御自宅でも本格的な中国料理を味わうこともできます。また、お正月のおせち料理も注文を受けられるとの事です。宴会は4名~26名まで対応可能という点なので、忘年会や新年会などでも利用できます。曜日や時間帯によっては飲み合の事で、事前に電話で確認されることをおすすめします。電話番号は04-2942-5539です。



Cafe & 手作り雑貨 よしぼ 今年7月に開店1周年を迎えた「よしぼ」。曜日や時間帯によって形態の異なる3つのカフェが営業されていて、お店の中には沢山の手作りグッズが並び、メルヘンチックな雰囲気溢れています。2人以上であれば沖縄の三線レッスンを無料で体験することが出来ます。またプロの写真家による、ペットの撮影会や各種ワークショップの企画もあります！真夏に訪れた際は、スイカのスムージーを頂き、乾ききった喉を癒すことが出来ました。モーニングカフェは毎週日曜日7時~12時、昼カフェは月、火、木曜日、夜カフェは毎週金曜日と隔週の水曜日と土曜日に、お店に確認後、ご予約ください。

